

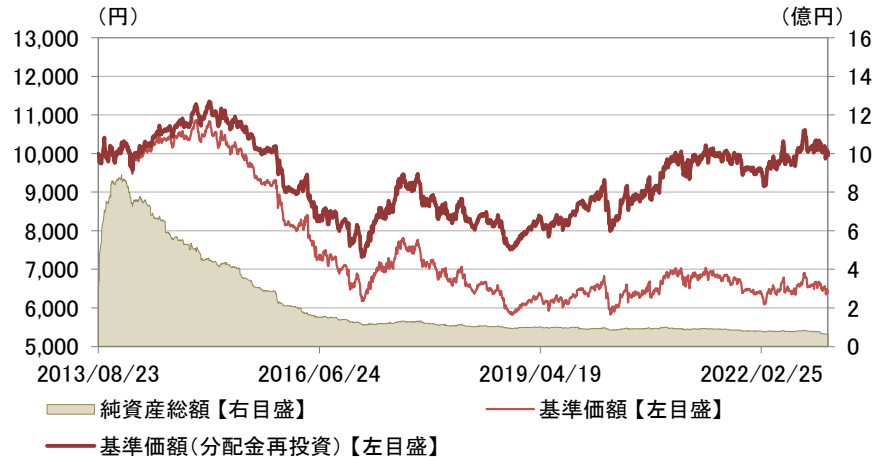
三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）

月次レポート

2022年
12月30日現在

追加型投信／海外／債券

■基準価額および純資産総額の推移



- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-2.9%	-1.0%	0.7%	3.3%	11.9%	-0.5%

- ・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
- ・また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
- ・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ポートフォリオ特性

	ファンド
最終利回り	9.2%
最終利回り(為替取引考慮後)	9.2%
直接利回り	8.7%
デュレーション	6.2
平均格付	BBB-

- ・データ(平均格付を除く)はFILインベストメンツ・インターナショナルより提供された運用ポートフォリオベース(現地月末ベース)のものです。
- ・最終利回りは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価に基づくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・平均格付とは、基準日時点で当該ファンドが保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該ファンドに係る信用格付ではありません。
- ※メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にメキシコペソ建てとなるように為替取引を行います。最終利回り(為替取引考慮後)は、最終利回りに当該為替取引によるプレミアムやコスト相当分を反映した数値を記載しております。なお、為替取引によるプレミアムやコストが発生しない場合においても、算出方法が異なるため「最終利回り」と為替取引考慮後の数値が一致しない場合があります。

■種別組入比率

種別	比率
国債	92.0%
社債(メキシコペソ建て)	0.0%

■組入通貨

通貨	比率
1 メキシコペソ	60.4%
2 日本円	39.6%
3 ユーロ	0.0%

- ・為替予約等を含めた実質的な比率です。
- ・メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にメキシコペソ建てとなるように為替取引を行います。上記は為替取引考慮後の比率です。なお、為替ヘッジ相当分は日本円で表示されます。

■【参考】組入通貨(為替ヘッジ前)

通貨	比率
1 メキシコペソ	92.6%
2 日本円	7.4%
3 ユーロ	0.0%
その他	0.0%

- ・上記数値は、当ファンドにおける為替ヘッジ(為替アクティブヘッジ)前と仮定して算出した通貨別比率の概算値です。

■為替ヘッジ比率

為替ヘッジ比率	34.8%
---------	-------

- ・為替ヘッジ比率は、ファンドが保有するメキシコペソ建て資産(キャッシュ含む)に対する割合を簡便的に算出したものです。
- ・上記は、作成基準日(月末時点)における数値を記載しております。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）

月次レポート

2022年
12月30日現在

追加型投信／海外／債券

■債券格付分布

格付種類	比率
AAA格	0.0%
AA格	0.0%
A格	0.0%
BBB格	92.0%
BB格以下	0.0%
無格付	0.0%

・格付は、S&P、Moody's、Fitchのうち最も低い格付を表示しています。

・なお、付加記号（＋、－等）を省略して集計し、S&Pの格付記号に基づき表示しています。

■当月の基準価額の変動要因（概算）

	寄与度（円）
為替要因	-295
債券要因	111
その他（信託報酬等）	-9
分配金	-25
基準価額（分配落後）	-218

・基準価額に与えた影響等をご理解いただくために簡便的に計算した概算値であり、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・為替変動リスクは、為替アクティブヘッジを行うことにより必ず抑制できるものではなく、為替差損を被る場合があります。

■社債上位銘柄コメント

銘柄	業種	発行体概要
—	—	—
—	—	—
—	—	—

・業種は、Bloomberg Industry Groupで分類しています。・上位10銘柄に組入があるものを表示しています。

■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 10銘柄

銘柄	種別	クーポン	償還日	格付	比率
1 10 MEXICAN BONOS 241205	国債	10.0000%	2024/12/05	BBB格	13.3%
2 8 MEXICAN BONOS 471107	国債	8.0000%	2047/11/07	BBB格	12.8%
3 7.75 MEXICAN BONO 310529	国債	7.7500%	2031/05/29	BBB格	10.9%
4 10 MEXICAN BONOS 361120	国債	10.0000%	2036/11/20	BBB格	10.7%
5 5.75 MEXICAN BONO 260305	国債	5.7500%	2026/03/05	BBB格	10.3%
6 7.75 MEXICAN BONO 421113	国債	7.7500%	2042/11/13	BBB格	9.6%
7 8.5 MEXICAN BONOS 290531	国債	8.5000%	2029/05/31	BBB格	9.2%
8 7.5 MEXICAN BONOS 270603	国債	7.5000%	2027/06/03	BBB格	6.5%
9 8.5 MEXICAN BONOS 381118	国債	8.5000%	2038/11/18	BBB格	5.2%
10 7.75 MEXICAN BONO 341123	国債	7.7500%	2034/11/23	BBB格	3.4%

・格付は、S&P、Moody's、Fitchのうち最も低い格付を表示しています。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・上記は個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。各社ホームページ、その他三菱UFJ国際投信が信頼できると判断した情報に基づき、作成しています。

※後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

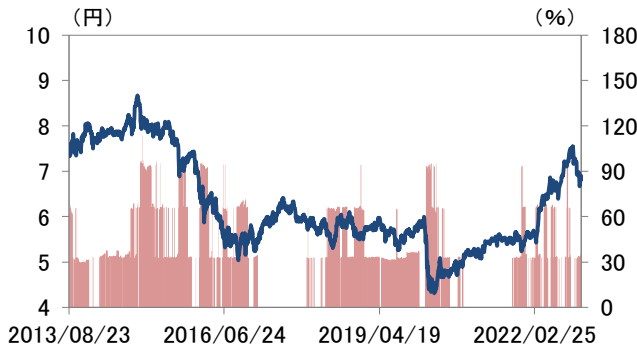
三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）

月次レポート

2022年
12月30日現在

追加型投信／海外／債券

■【参考】為替レートおよび為替ヘッジ比率の推移（設定来）



■【参考】メキシコ10年国債利回りの推移（設定来）



出所：Bloomberg

- 為替ヘッジ比率（右目盛） ■ 円／メキシコペソ（左目盛）
- ・為替は、Bloombergの公表レートを使用しております。
 - ・為替ヘッジ比率は、ファンドが保有するメキシコペソ建て資産（キャッシュ含む）に対する割合を簡便的に算出したものです。
 - ・当ファンドは、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します（為替アクティブヘッジ）。なお、為替アクティブヘッジは為替ヘッジ比率を引き下げる（または為替ヘッジを行わない）場合があります。為替ヘッジ比率を引き下げた場合、為替ヘッジを行わない部分については為替相場の変動による影響を受けます。

■運用担当者コメント

【市況動向】

メキシコペソ建てのメキシコ債券市況では、メキシコ中央銀行が利上げペースを減速させたことを受けて、金融引き締めサイクルの終わりが意識されたことなどから、メキシコの長期金利は低下し、債券市況は上昇しました。

為替市場では、日銀による金融緩和政策の修正を受けて、幅広い通貨に対して円が買われたことなどからメキシコペソは対円で下落しました。

【運用状況】

＜運用の概況＞

当ファンドでは、メキシコ債券マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、メキシコ債券への実質的な投資を行いました。また、当ファンドではグローバル、新興国、メキシコの各関連指標の定量分析に基づく為替アクティブヘッジ戦略により、機動的に為替ヘッジ比率を調整しました。その結果、為替ヘッジを行った部分についてはメキシコペソが対円で変動したことによる影響を受けませんでした。なお、為替ヘッジコストは基準価額に対してマイナスに影響しました。

＜基準価額の推移（分配金実績がある場合、基準価額の騰落は分配金再投資ベース）＞

今月の基準価額は、債券市況の上昇がプラスに寄与したものの、ヘッジを実施していなかった部分におけるメキシコペソの対円で下落がマイナスに影響したことなどから、前月比で下落しました。

【今後の運用方針】

米国の利上げ継続や景気減速懸念の強まり、中国経済動向や地政学リスクなどを背景とした新興国全般への投資家心理の変化などが重石となりやすく、不確実性は残るものの、新興国に対する投資家心理が大幅に悪化しない状況においては、新興国内でのメキシコの立ち位置を考慮すると、恩恵を受けるものとみています。こうした環境の下、当ファンドではメキシコ国債を中心に運用します。金利変動リスクの抑制と利上げサイクルが継続する市場環境、当ファンドの資産規模や保有銘柄の流動性などを考慮しながら、投資を行う方針です。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託から分配金が支払われるイメージ



- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

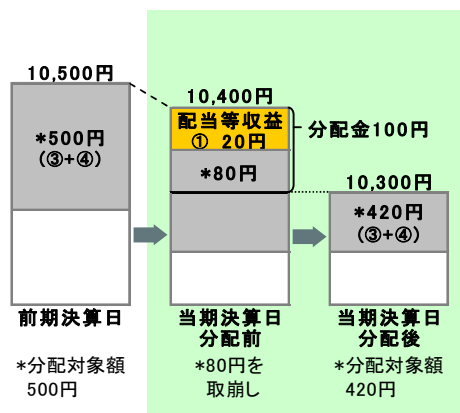
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



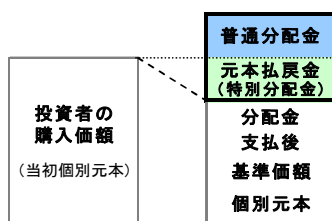
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

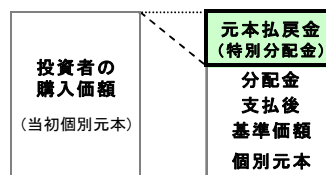
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分には非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定(購入時手数料を含む場合と含まない場合があります)、口数指定のいずれかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

【金額を指定して購入する場合】(購入時手数料を含む場合)

例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

【口数を指定して購入する場合】

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくことになります。

三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

投資対象 メキシコの公社債が実質的な主要投資対象です。

- ・運用にあたっては、メキシコの国債、政府機関債、社債等に投資を行います。
- ・投資する社債は、メキシコの企業が発行する債券とし、原則として取得時においてBBB－格相当以上の格付けを取得しているものに限ります。なお、社債への投資比率はメキシコ債券マザーファンドの純資産総額の30%以下とします。
- ・メキシコの公社債のうち、メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資を行う場合、その投資比率は、メキシコ債券マザーファンドの純資産総額の20%以下とします。
- ・メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にメキシコペソ建てとなるように為替取引を行うため、ファンドの基準価額は、主に対円でメキシコペソの値動きに影響を受けます。

運用の委託先 メキシコ債券マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、FILインベストメンツ・インターナショナルに運用の指図に関する権限を委託します。また、三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）における外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。

運用方法 メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

為替対応方針 「為替ヘッジなし」と「為替アクティブヘッジ」の2つがあります。

- ・「三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型）」は、原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。
- ・「三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）」は、為替変動や市場全体のリスクの高まり、景気変動等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。なお、為替アクティブヘッジは為替ヘッジ比率を引き下げる（または為替ヘッジを行わない）場合があります。為替ヘッジ比率を引き下げた場合、為替ヘッジを行わない部分については為替相場の変動による影響を受けます。

■ファンドの仕組み

- ・運用は主にメキシコ債券マザーファンドへの投資を通じて、メキシコの公社債へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。
- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認下さい。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。

■分配方針

- ・毎月の決算時（4日（休業日の場合は翌営業日））に分配を行います。
- ・原則として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。
したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動 リスク	一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動 リスク	■三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替ヘッジなし＞（毎月決算型） 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。 ■三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型） 組入外貨建資産については、一部または全部について為替ヘッジを行わない場合があるため、為替変動の影響を受けます。 また、為替ヘッジを行う部分について、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。
信用 リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性 リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。
カントリー・ リスク	新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要があるが生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

三菱UFJ メキシコ債券オープン＜為替アクティブヘッジ＞（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・メキシコシティの銀行、ロンドンの銀行の休業日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ（「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」）をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等）による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	2023年8月4日まで（2013年8月23日設定）
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が30億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎月4日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料	購入価額に対して、 上限3.3%（税抜3%） （販売会社が定めます） （購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。）
--------	--

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	日々の純資産総額に対して、 年率1.7985%（税抜 年率1.635%） をかけた額
その他の費用・手数料	監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用（信託報酬）および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社（ファンドの運用の指図等） 三菱UFJ国際投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第404号 加入協会：一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会	●受託会社（ファンドの財産の保管・管理等） 三菱UFJ信託銀行株式会社 ＜ホームページアドレス＞ https://www.am.mufg.jp/ ＜お客さま専用フリーダイヤル＞ 0120-151034 （受付時間 営業日の9:00～17:00）
---	--

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称:三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)

商号	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
株式会社三菱UFJ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○

・商号欄に*の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に(※)の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。